

私の留学体験記

広島県立安古市高等学校 1年 富澤 怜美 (とみざわ さとみ)

留学期間 令和元年7月25日 ～ 令和元年8月10日 (17日間)

留学先 セント・ジョンズ・グラマースクール (アデレード, オーストラリア)

私は、オーストラリア留学へ2週間行きました。私はその中で3つのことを学びました。

1つ目は、相手に思いを伝える手段は言語だけではないということです。留学に行く前は、英語をきちんと話せるのか、ホストファミリーとは仲良くなれるのかなど、たくさんの不安を抱えていました。実は私は英語が得意ではなかったのです。しかし、どうにかして自分の気持ちを伝えたいと思い、拙い英語と共にジェスチャーを使って伝えることにしました。そうすることによって、英語だけでは伝わらなかったことを伝えることができました。

2つ目は、文化の違いです。多くの人は知識として文化の違いがあることを理解しています。私も理解しているつもりでした。しかし、実際に海外での生活を始めてみると、日本との違いに驚くことがたくさんありました。例えば、お風呂場とトイレが1つの場所にあることが普通であることや、高校生でも車の運転ができるということです。そこで、私は、文化の違いは頭で理解した上で実際に体験してみることが大切だと思いました。そして、それは他のことにも言えると思いました。

3つ目は、気候の違いについてです。学校で習っていたとしても思っていたことと違うことがありました。日本に住んでおり日本に慣れているため、海外に行ってみると気温の違いを感じ、特に湿度は日本と大きく異なると思いました。今日、世界共通の気候問題が多々あります。それを考えるにあたって、相手の立場に立って客観的に考えることが必要だと思いました。

私は、今回のオーストラリア留学の体験で学んだたくさんのことを実際の生活に生かし、多くの人に広めていきたいと思いました。また今後も、このようなプログラムに参加して、成長していきたいと思いました。